

仕 様 書

- 1 品 名 消防吏員用盛夏服一式
(別紙仕様書のとおり)
 - ・盛夏服上着(長袖)
 - ・盛夏服上着(半袖)
 - ・盛夏服スボン

- 2 数 量 3式

- 3 納入期限 令和3年 6月11日(金)

- 4 納入場所 熱海市消防本部

- 5 その他 購入するサイズについては、契約後に消防本部と調整
すること。

消防吏員用盛夏服仕様書

熱海市消防本部

第1 総則

1. 目的

この仕様書は、熱海市消防本部（以下「熱海市」という。）において購入する消防職員用の夏服について、必要な事項を定めることを目的とする。

2. 概要

夏服は、消防職員が着用する物件であり、消防活動に適するものであること。

3. 夏服の条件

この夏服に使用する材料・付属品は、全般にわたって十分に検査が行われ、この仕様書の全てを満たし、仕上がりが優良な製品であること。

4. その他

この仕様書の内容について、疑義が生じた場合は、熱海市と協議の上、解決すること。

第2 仕様

1. 使用材料

(1) 生地一般

ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラ等の目立たない良質のものを使用すること。

イ 織上がりは、均正で、織りキズ、糸節、汚れ等の欠点の無いものでなければならない。

(2) 表生地

帝国繊維	麻混制電トロピカル	EGR16350（当市指定色）又は、
ユニチカ	麻混制電	U-K1680
混紡率	麻	20%
	再生ポリエステル	80%
導電性繊維		1%以内

(3) 袋地

ポリエステル100%または、ポリエステル・綿混紡とする。

(4) 芯地・マーベルト

芯地・マーベルトは本部の承認を得たものとする。

(5) その他

ア ボタン

尿素樹脂ボタンを上着の合わせ、胸ポケット雨蓋、剣ポロ、カフス、肩章ズボンの尻ポケット、鼻天狗止めに使用する。

イ ファスナー・座金前かん

ズボンの天狗及び前立てに使用する。

ウ 縫糸

本縫い、飾り縫い、穴かがり縫いは、表記事と同系色でポリエステル100%の50番または、60番とする。

2. 形状

(1) 上衣

上衣は、肩章付きワイシャツ型とし、前立てボタンは、5つ掛け、長袖カフス付き（または半袖）左右胸ポケット雨蓋つきとする。

(2) ズボン

ズボンは、長ズボン、腰帯付きツータック、袖シングル、両脇・尻ポケット付き、腰回り伸縮（拡張）式とする。

3. 縫製

(1) 一般事項

ア 各部の縫い合わせは、優良で縫い代が適当であること。

イ 縫い目の飛び、縫いはずれが無いこと。

ウ 外観は、縫製が、優良で、傷、汚れ、縫い曲り等の欠点が目立たないこと。

エ 表面に現れる針数は特に指定する場合を除き、次のとおりとする。

(あ) 本縫いミシン 12針以上/3cm間

(い) 飾り縫いミシン 12針以上/3cm間

(う) オーバーロック縫いミシン 8針以上/3cm間

(え) インターロック縫いミシン 8針以上/3cm間

(お) 飾り縫い幅は、約0.5cmとし特に指定する場合は端飾り縫いとする。

(か) ボタン穴は、鳩目または、眠り穴かがりとする。

(き) アイロン仕上げには、十分に注意すること。

(く) 接着芯を使用する部分は、すべて高压加熱式芯貼りプレス機を使用し完全に接着すること。

(け) 布目は、型紙の指定とおりにする。

(2) 上衣（長袖・半袖）

ア 衿

(ア) 上衿には、芯を入れ、剣先幅約7.5cm、後ろ中央幅約4.5cmとし、周囲を飾り縫いとする。

(イ) 台衿で上衿を挟み、端飾り縫いし、身ごろに縫着する。

イ 袖及びカフス

(ア) 袖は、1枚袖とする。

(イ) 長袖は、剣ボロ付きボタン止めとし、カフスには芯を入れ周囲を飾り縫いする。カフス幅は、約6.5cm、剣ボロの開きは約12cmとしダブルボタン付きとする。

(ウ) 半袖は、三つ折りとする。

ウ 袖付け縫い

袖付けは、身頃のくりを延ばさないよう注意し、インターロックミシン縫いし、一条の押さえ縫いをする。

エ 脇縫い及び袖縫い

脇縫い及び袖縫いは、通してインターロックミシン縫いとする。

オ 胸ポケット

- (ア) 左右前身頃に拌みヒダ付きポケットを各 1 個端飾り縫いで縫着し、雨蓋（ボタン止め）付とする。
- (イ) ポケット口は、幅約 2 c m の三つ折り縫いとし、口両端は、コの字かんを入れる。
- (ウ) 拌みヒダは内ヒダとし、幅は、約 2 c m とする。また、ヒダの表側両端は、飾り縫いとする。
- (エ) 雨蓋は芯を入れ、ボタン穴かがり周囲は飾り縫いとする。中央幅は約 7 c m、左右端幅は約 5 c m とし、長さは、約 14.5 c m とする。左雨蓋の前中心側より約 1.5 c m の所に幅約 3 c m のペン差し込み口、更に約 1.5 c m 外側に、幅約 2.5 c m のネーム札差し止め差し込み口を設ける。
- (オ) ポケットの深さは、前中心側で約 14 c m、脇縫い側で約 15 c m とし口幅は約 13.5 c m とする。

カ 前合わせ

幅約 3.5 c m の表前立てつきとし、ボタン 5 個掛けとする。

キ 肩章

- (ア) 肩章幅は約 5 c m で芯入りとし、周囲を飾り縫いし先端にボタン穴をかがる。
- (イ) 肩章付けは、袖付けに挟み、縫い付ける。

ク ヨーク

合わせヨークとし、背ヨーク中央で幅約 10 c m とする。又、背ヨークで後ろ身頃を挟み縫いし、表に飾り縫いをする。

ケ 肩縫い

前ヨークで前身頃を挟み、端飾り縫いとする。

コ プリーツ

背身頃中央に幅約 3 c m のアウトボックスプリーツを入れる。

サ 階級章及び階級章取り付けマジックテープ

右胸雨蓋中央上部から約 1 c m 上に、横約 4 c m、立て約 2.5 c m の B 面マジックテープを縫いつけ、その上に当本部指定のプリスト MG 色階級章を、貼り付ける。

シ 裾

裾は、約 0.3~0.5 c m の三巻縫いとし、馬乗り型とする。

ス ワッペン台座（長袖のみ）

左袖上腕部に、当市指定ワッペン取り付け用のマジックテープを縫い付ける。

セ 片布

横約 5 c m、縦約 7 c m の当市指定片布を、左胸ポケット裏に縫い付ける。

(3) ズボン

ア 脇ポケット

- (ア) 斜めポケットを左右両脇に各1個つける。
- (イ) 口布は、最大で2cm以上折り返し、約0.5cmの飾りステッチを入れ、向当布は脇縫い目から最大5cm以上とし、それぞれ袋地に縫い付ける。
- (ウ) 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりとする。
- (エ) 口の下端は、冑止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は、表、裏とも必ず1cm以上腰帯にかかるとし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫うようにする。

イ 尻ポケット

- (ア) 片玉縁作りとし、左右に各1個つける。
- (イ) ポケット周囲は端ミシンを掛け、口両端は冑止めをする。
- (ウ) 向当布は幅約4cm以上とし、裁ち目は、オーバーロックかがりをし、袋地に縫い付ける。
- (エ) 左のみ中央上部にボタン穴かがり、向当布にボタンを縫いつける。
- (オ) ポケット袋は、地縫い返しし、飾りステッチをかける。
- (カ) 上端は、表裏とも必ず1cm以上腰帯にかかるとし、縫うようにする。

ウ タック

外向きタックを、左右各2本取る。

エ 腰ダーツ

左右腰後部に各2本取り、片倒しする。

オ 天狗及び前立て

- (ア) 天狗は、芯を入れ、裏と地縫い返しし、奥は、オーバーロックかがりとする。
- (イ) 天狗の鼻は島で持ち出すか「ち」をつけ、先端にボタン穴をかがる。
- (ウ) 前立ては芯を入れ、表裏に地縫い返して、奥の裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりをする。
- (エ) 前立て飾りは、幅約3.5cmとする。
- (オ) 天狗、前立て上部に座金前かんをつける。位置は、腰帯幅の中央にする。
- (カ) 小股の上のファスナー止まりに、天狗裏側から前立てとともに冑を入れる。

カ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は、身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み縫い付ける。
- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーを、2条縫いで縫い付ける。

キ 脇縫い及び内股縫い

- (ア) 地縫い割りとし、二重縫いまたは環縫いミシンとする。
- (イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりとする。

ク 尻縫い

- (ア) 地縫い割りとし、二重縫いまたは環縫いミシンとする。
- (イ) 上部の縫い代は2cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりをする。

(ウ) 棒シックは、またぐりにそって、ミシン縫いをする。

ケ 腰裏

(ア) マーベルト、スレーキを使用し、前立て側両端はそれぞれ天狗と前立ての前かんの下まで入れる。

(イ) 後部(尻縫い目)は、縫い割りとする。

(ウ) 左右脇縫いの箇所、後身側の腰裏下に前身側の腰裏が入るようにする。

(エ) 後身側の腰裏の下端は、脇縫いの箇所で表生地に通して、閉止めをする。

(オ) 腰裏の下端は、尻縫い代の箇所でまつり止めする。

コ 腰帯

(ア) 腰は、3.5cmの腰帯とし、脇縫いの箇所で、後身側の腰帯下に前身側の腰帯が入るようにする。

(イ) 腰帯内部に伸縮樹脂ゴムテープを入れ、前身側と後身側が互いに引き合い、左右各3.0cm以内(ウエスト周りとして6cm以内)腰周りの拡張ができるようにする。

サ バンド通し

(ア) 前身頃タック、脇縫い、尻縫い脇、後身ポケット上の8本付けとする。

(イ) ループ作りは片側四つ折り縫いとし、両端は端ミシン縫いし、幅約1cm長さ約4.5cmとする。

(ウ) 取り付け位置は、ズボン上端より約1cm下がりとする。

シ 裾

裾は折り返し幅3cm以上のすくい縫いとする。

ス 片布

横約5cm、縦約7cmの当市指定片布を左脇ポケット袋地に縫い付ける。

(4) ベルト

当市指定の型及び色(ナイロン製)にて、バックル金具つきとする。

(5) ネクタイ

当市指定の型及び色(再生ポリエステル製)とする

第3 補則

1. プレス後、適切な方法で折たたみ、各個人のサイズごとに上下組み合わせビニール袋に収納すること。

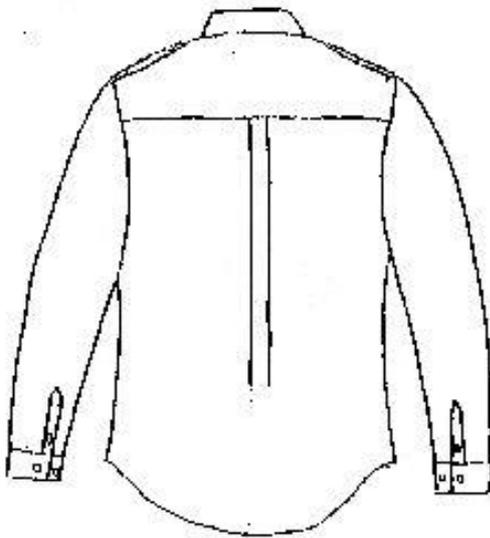
2. サイズ 落札者の用意するサイズ取り用のゲージを使用し、各個人を採寸をすること。

熱海市消防職員夏服仕様図

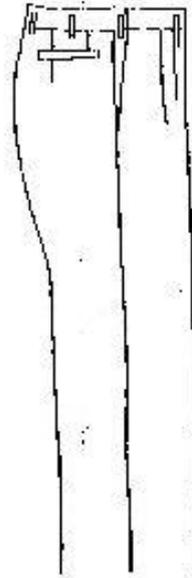
プリスト階級章



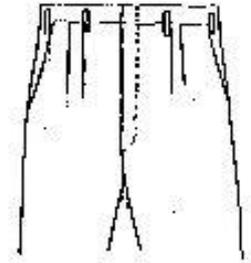
ワッペン台座



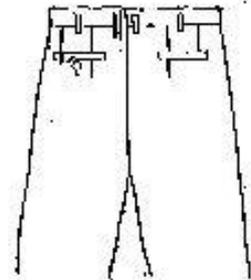
ズボン(側面)



ズボン(前面)



ズボン(後面)



ワッペン仕様図

